

第5期ふじのくに文化振興基本計画策定に向けた論点

令和2年度に開催した2回の文化政策審議会において、各委員からいただいたご意見を踏まえ、第5期計画の中間案を作成した。

第4期では、基本目標に掲げる「文化活動を行う環境や仕組み」の整備に一定の道筋が立ったことから、令和4年度を始期とする第5期計画においては、文化振興の新たなステージを目指すため、新たな基本目標を設定することとしている。

論点1 第5期計画における基本目標

【検討の視点】 第3章「基本目標」について、ご審議をお願いします。(本文 p. 22～24)

第5期計画の基本目標 (案)

生活の中に多彩な文化があふれ、誰もが表現者になる“しずおか”の風土づくり
～若者が感性豊かに育ち、皆が文化に親しむ心の健康長寿日本一を目指して～

論点2 第5期計画で掲げる重点施策の具体的な内容

【検討の視点】 第4章「重点施策」の施策目標、施策内容、評価指標について、ご審議をお願いします。(本文 p. 25, 26)

●第5期ふじのくに文化振興基本計画 (構成案)

【計画期間：R4～R7 (4年間)】

第1章	文化振興基本計画とは 計画の意義、対象とする文化芸術、静岡県 の姿、本県における文化活動
第2章	文化を取り巻く状況 社会情勢の変化、国の政策の現状、 静岡県 の現状と課題、県として推進すべき政策
論点1 第3章	文化振興の基本目標 第5期計画の基本目標、基本目標の考え方、静岡県 の目指す姿
論点2 第4章	施策展開
	I 世界で輝く静岡ブランドの創造
	II 多様な担い手による創造的な活動の促進
	III 文化活動の支援と人材育成
	IV 文化振興のプラットフォームの再構築
第5章	V 持続可能な文化活動の推進
第5章	計画の推進と進行管理等 計画の推進、計画の進行管理